

アジア国際交流事業協同組合

SDGs宣言

2022年10月1日
アジア国際交流事業協同組合
代表理事 國光 美樹子

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

社員一人ひとりを大切にし、組合員企業の発展とアジア諸国の経済成長を循環させる国際交流事業を実現するため、ダイバーシティ経営に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・多様な国籍の社員らに合わせた文化的、宗教的な配慮と、メンタルケアを含めた働きやすい環境づくりを徹底してまいります。
- ・女性や高齢者、障害を持つ人など幅広い人材の活躍を可能にする柔軟な勤務形態を実現してまいります。



「環境」

地球環境への影響を考慮し、省エネやリサイクルへの取り組みを通じて、事業活動における環境への負担軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・省エネへの取り組みとして、研修施設のLED照明への切り替えや節水仕様の設備導入を実施してまいります。
- ・再生プラスチックの使用などリサイクル製品の使用に努めてまいります。
- ・ペーパーレス化を始めとし、使用資源削減に努めてまいります。

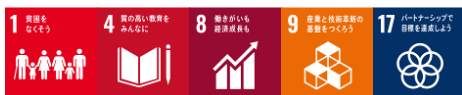


「サービス」

アジア諸国からの技能実習生受け入れ事業を通じて、組合員企業の経済活動の活性化と経営の国際化を促進するとともに、諸国の経済成長と発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・技能実習生への質の高い教育と、安全で安心な研修施設の提供を実施してまいります。
- ・外国人技能実習生制度を通じて、組合員である受入企業の成長と、諸国への国際協力、国際貢献に努めてまいります。



「地域貢献・社会貢献」

自社事業の強みを活かし、地域の次世代を担う子どもたちに対する教育支援、地元コミュニティと文化交流する機会を設け、地域社会に貢献する活動に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・地域コミュニティとの連携により、就業体験やキッズスクールの開催といった次世代を担う人材育成に資する取り組みを実施してまいります。
- ・研修施設を活用し、地域との文化交流の場を設けてまいります。
- ・他団体と連携し、研修施設におけるフードバンクを実施してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。